



時下、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素より長野県理学療法士会の活動にご協力を賜り、御礼申し上げます。本プロジェクトの活動を長野県や他県士会の会員の皆様に情報発信させていただくことで、活動内容の共有や今後新たにご参加いただく施設のご参考になればと考えております。今後とも何卒宜しくお願い致します。

長野県理学療法データベース事業のPDCAサイクル

Mission

長野県の理学療法の発展
長野県の地域高齢者の健康寿命延伸

Vision

長野県の理学療法の質の向上
質の高いエビデンスづくり

Plan

- データベースの内容の計画
- Electronic Data Captureシステムの構築
- データベース参加施設の公募
- リハビリの質の改善を目的とした取り組みの計画
- 学会発表や論文作成のサポート
- 外部資金の獲得

挑戦

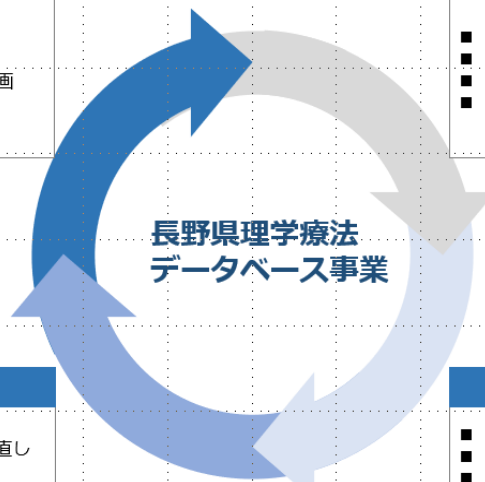


施設への還元
長野県住民への還元

Action

- 半年に1回のフィードバック
- 各施設のリハビリ体制や理学療法介入内容の見直し
- 大学と各施設の連携の強化
各施設への学術的サポート
- 広報活動の強化
長野県理学療法士会HP、SNSを活用した情報発信
- データベースマニュアルの見直し

PDCAサイクル



Do

- 長野県全域でデータベースの運用・データ収集
- 研修会の開催
- 定期ミーティングの開催
- 学会発表、論文公表



安全かつ継続的、多施設共同

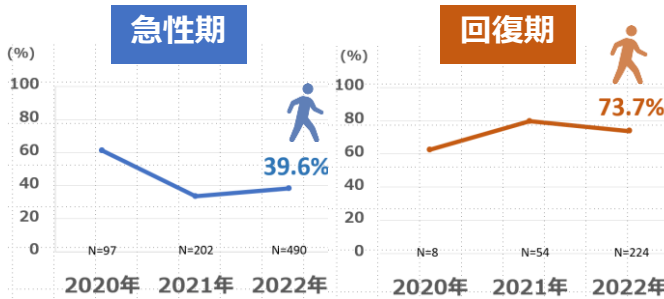
継続かつ多角的な分析

Check

- データベースへの参加施設数を評価
- データベースへのデータ入力状況の確認
- 長野県全体と各施設の患者特性を分析
- 長野県全体と各施設のリハビリの質の分析
- **各疾患の高齢者に対する理学療法効果の分析**
- **予後予測式の作成**



大腿骨近位部骨折術後の歩行再獲得

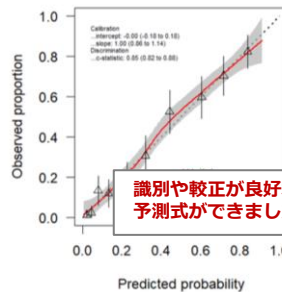


対象：受傷前歩行可能者のみ、歩行再獲得：FIM5以上

2020年から2022年度の術後歩行再獲得は急性期で約40%、回復期で約70%。プロジェクトとして、歩行再獲得の増加を目指していきたいです。



大腿骨近位部骨折の予後予測の作成



長野データベースから、術後1週間、退院時の歩行再獲得を予測する予後予測式を作成。

今後、参加施設別予測式は参加施設へ、長野全体予測式は県士会会員へ公開予定です。

図. 退院時歩行再獲得の予後予測式のキャリブレーションカーブ例

大腿骨近位部骨折データベース参加施設数 (2024.1時点)

参加24施設に増加、登録数2258例へ

ご協力ありがとうございます。



長野県内12施設で「脳卒中データベース」の企画をしています。来年度から始動予定です。



大腿骨近位部骨折データベースの次回の参加募集は来年度夏頃予定しています。長野県理学療法データベース事業に関するご意見やご相談がございましたらお気軽にご連絡ください。